どこさ、ひごさ、くまもとさ、
くまもと
Kumamoto

定例記者会見

「１者入札」について

平成２４年度熊本県における
　企業等の農業参入の動向について

三角東港広場の景観整備について

「１者入札」について

【 1者入札が相次いだ要因 】(事情聴取の結果)

１　災害や経済対策で公共事業費が大幅に増えたこと、さらには、災害関連工事のため年度末に大量の工事が発注されたこと。

２　この様な状況より、管内の業者は、手持工事量や技術者配置の面で余裕がなかったこと、熟知している地元現場案件を優先したことなどから入札を見送ったこと。

３　また、他管内の業者においては、総合評価方式の地域性評価項目の配点が高いことなどから入札参加を見送ったこと。

「１者入札」について

【 改善に向けた取組み 】

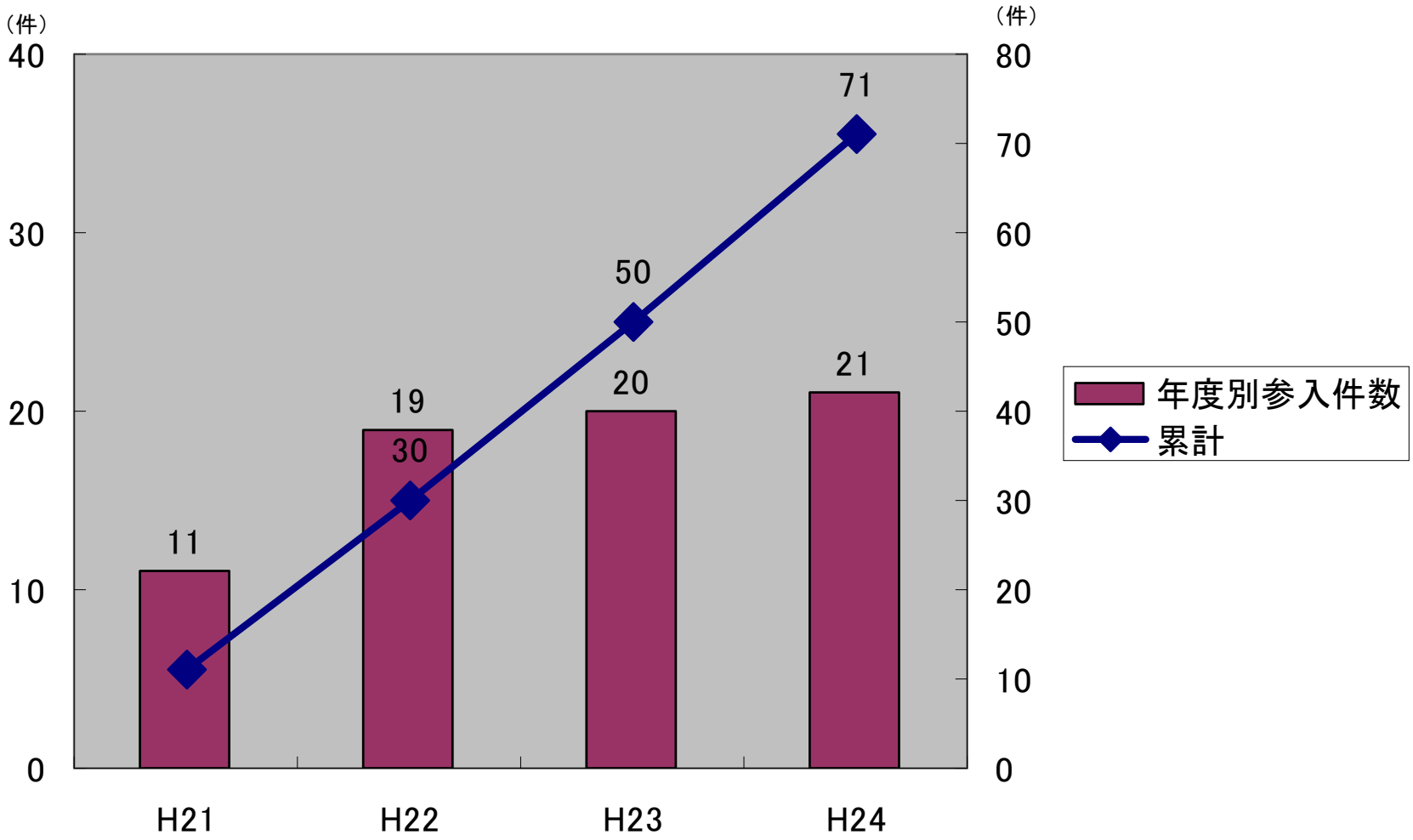
１　１者だけしか入札しない場合の入札の取りやめ
（施行期日：５月１０日）

２　総合評価方式の見直し

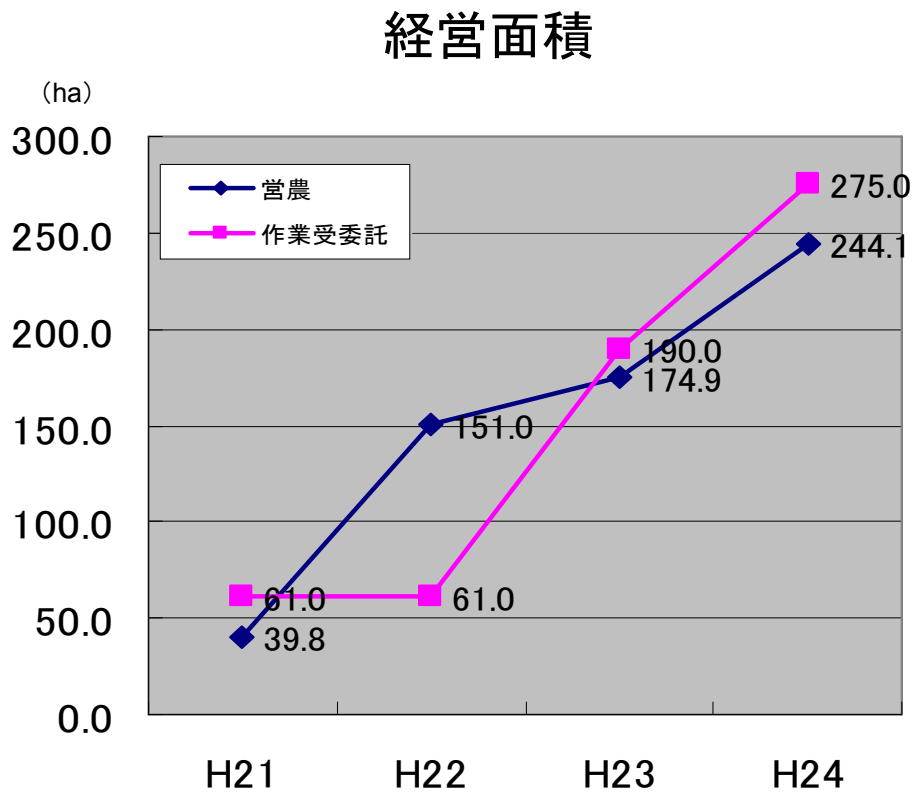
（１）　地域性評価項目の配点及び内容の見直し
（施行期日：６月１０日）　　（５点→３点）

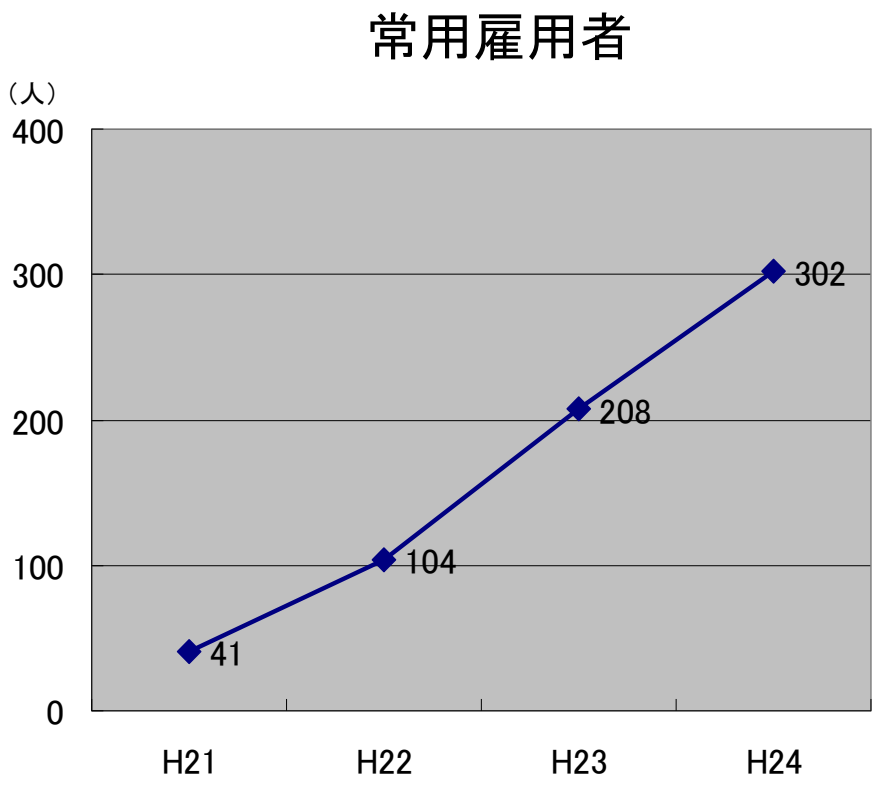
（２）　熊本広域大水害に係る災害復旧関連工事における地域性評価項目の削除　（５点→０点）
（施行期日：５月１０日）

企業等の農業参入数

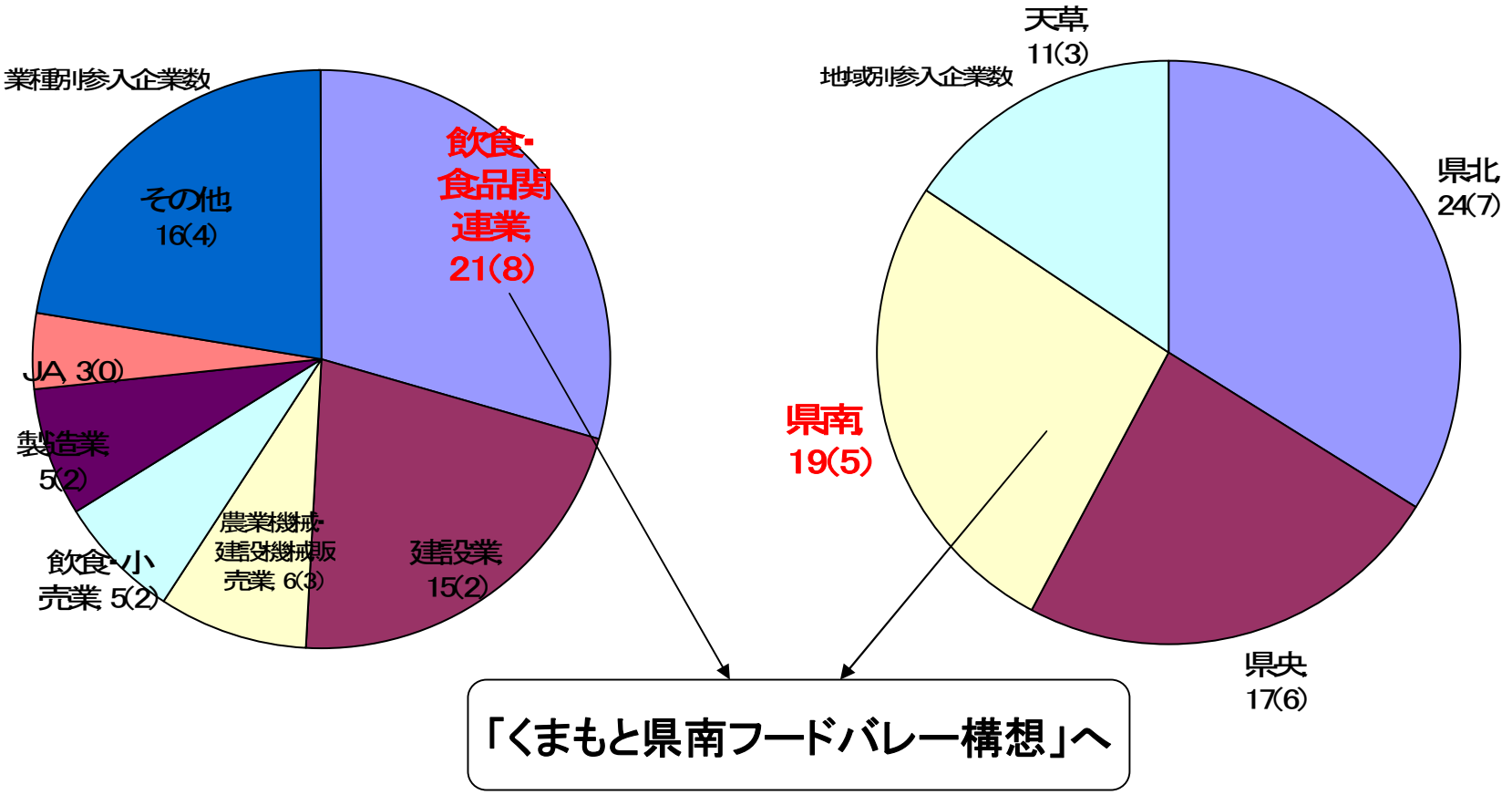

（件）
40
30
20
10
0
（件）
80
70
60
50
40
30
20
10
0
11
19
20
21
30
50
71
H21
H22
H23
H24
年度別参入件数
累計

企業参入による成果


経営面積
（ha）
300.0
250.0
200.0
150.0
100.0
50.0
0.0
営農
作業受委託
275.0
244.1
190.0
174.9
151.0
61.0
61.0
39.8
H21
H22
H23
H24


常用雇用者
（人）
400
300
200
100
0
302
208
104
41
H21
H22
H23
H24

参入企業の業種と参入地域



※（ ）内は平成24年度新規参入

くまもと県南フードバレー構想へつながる動き

株式会社丸菱

■食品卸売・食品関連機器販売等
・県南の氷川町と五木村へ農業参入
・これまで北海道や海外に依存していた
　夏イチゴを自社栽培で確保
・生産から加工・販売まで一貫体制を整備

株式会社フードワークス

■首都圏で数多くのレストラン経営
・ヤマトイモの栽培で相良村へ農業参入
・新たに加工施設の設置に向けて始動

①県内の有力な食品関連企業の農業参入が進む

株式会社丸美屋

山鹿市で大豆、ニンニク栽培で農業参入を実施

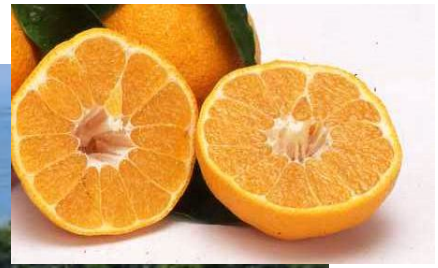
五木食品株式会社

熊本市城南町でソバ栽培で農業参入を実施

②農業から観光開発までを視野に入れた事業展開

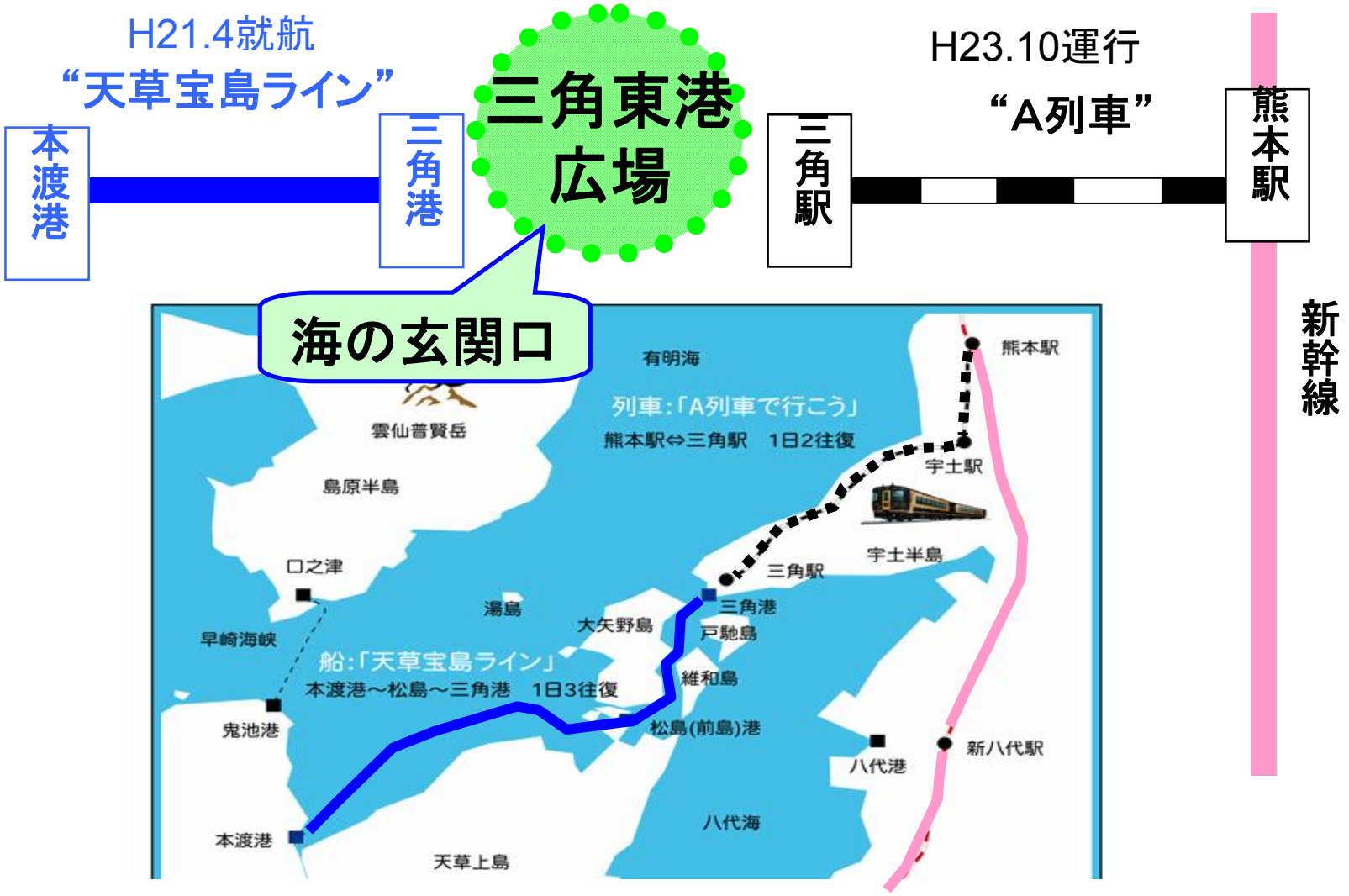
～JR九州グループ

農業参入協定調印式（H25．3）

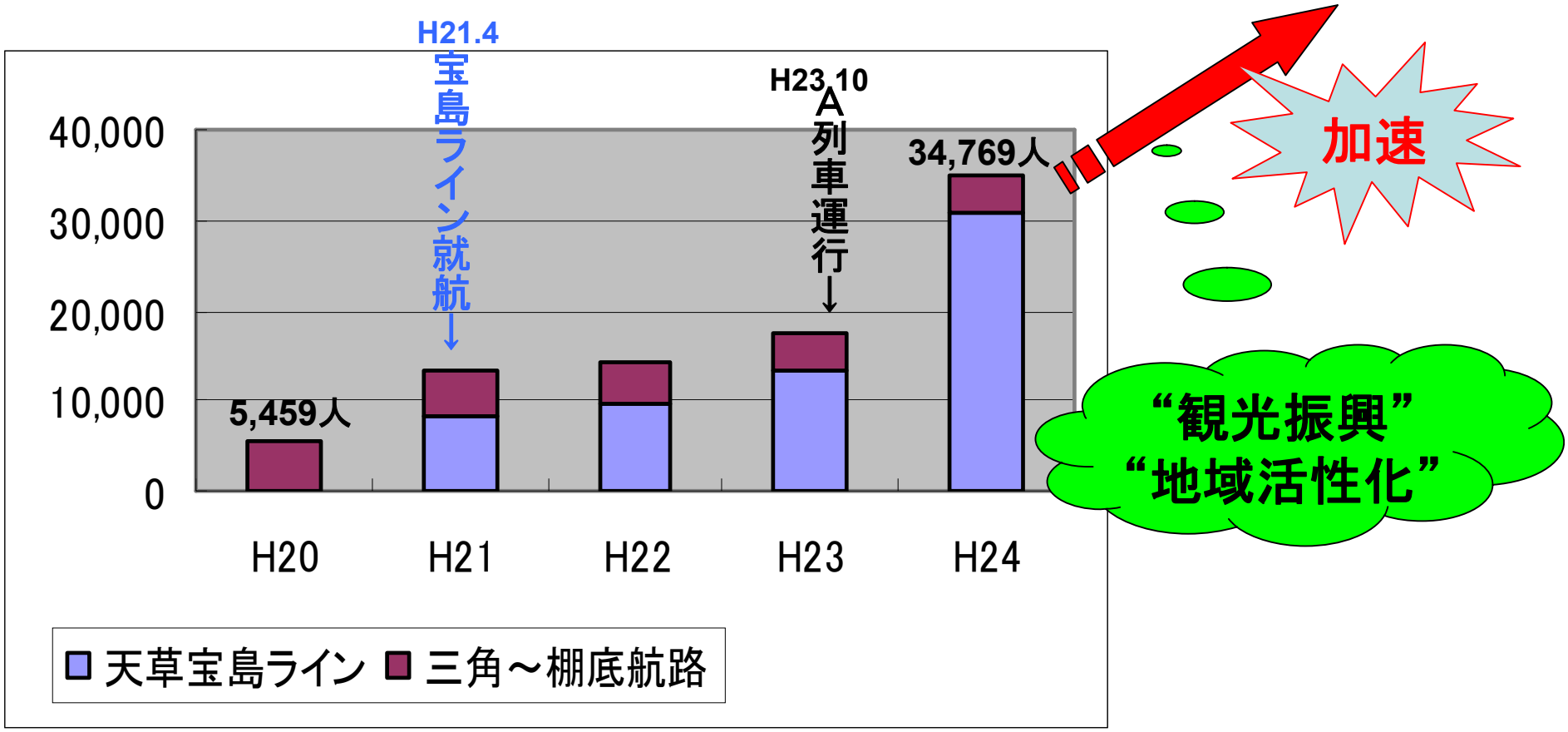


・新たに宇土市に参入
・網田ネーブルなど柑橘類を栽培
・観光農園、「A列車でいこう」とのコラボなどに期待

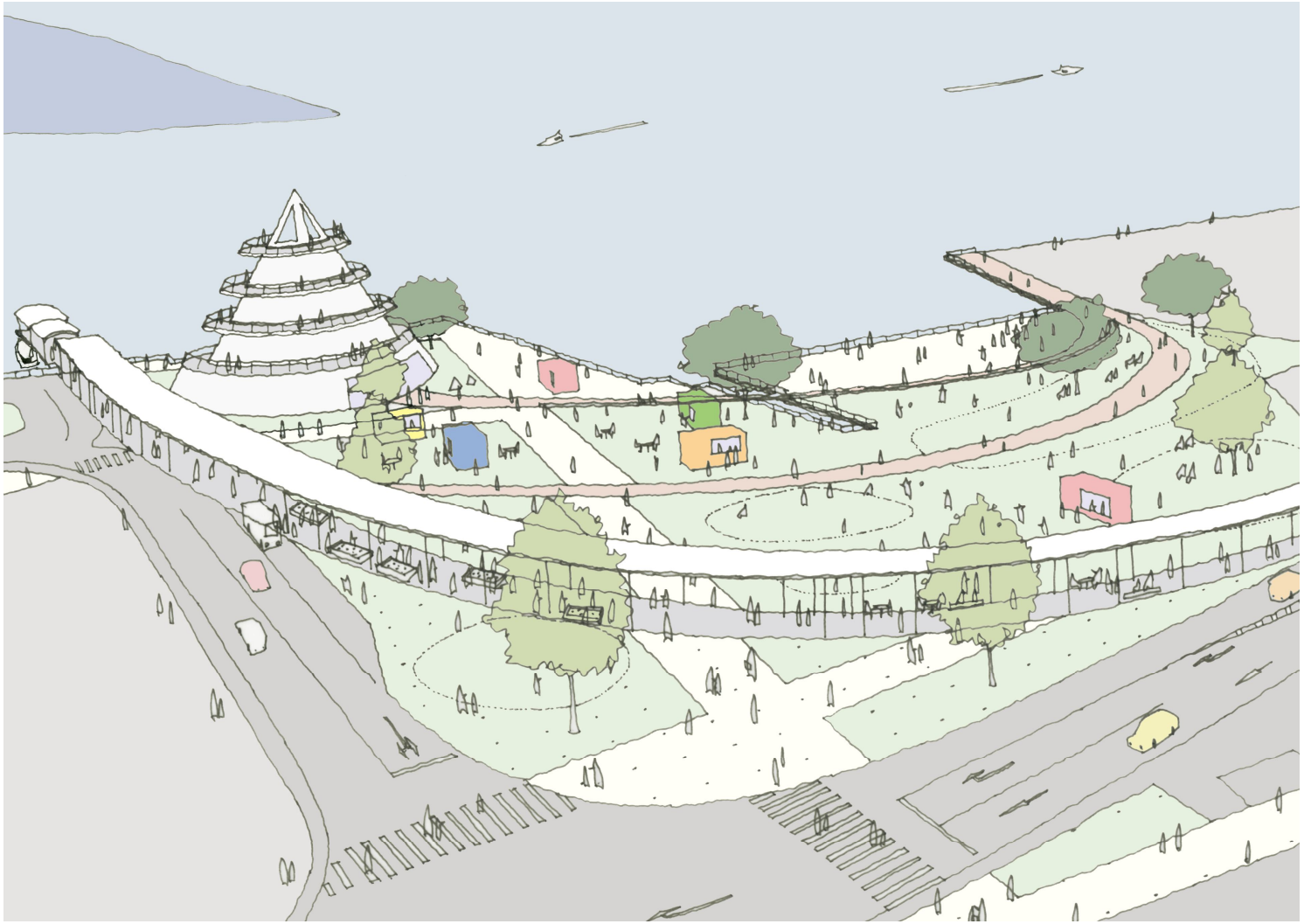
“A列車”、“天草宝島ライン”で
多くの人が三角･天草を訪れている



“A列車”、“天草宝島ライン”で
多くの人が三角･天草を訪れている



三角港の現況（航空写真）

三角東港広場の整備イメージ

三角東港広場の整備イメージ